

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
郡山市	熱海町石筵 (石筵)	平成27年2月23	令和6年3月13日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	167.1 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	107 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	46.9 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	22.7 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	3.8 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	22.34 ha

2 対象地区の課題

<p>当地区の主な営農類型は「酪農+水稲」となっており、農業生産活動は牧野利用農業協同組合が共同利用草地を管理し、各生産組織が畜産堆肥を活用しながら、循環型農業に取り組んでいる。 採草地の管理、収穫調製作業や稲WCSの刈取作業のオペレーターについては、認定農業者やその後継者が従事している状況である。 地区内の農地については現状、中心経営体による引き受け意向がある面積よりも、70歳以上で後継者未定及び後継者不明の農地が4.7ha多く、また、今後地域の農業従事者の高齢化が進むことが考えられるため新たな担い手の確保が必要である。</p>
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>石筵集落の農地は、中心経営体である認定農業者13経営体、その他9経営体及び2組合が担うほか、地域において後継者の育成をすすめていく。</p>

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む 範囲
計	23 経営体 2 組合	水稲他 酪農 和牛繁殖 養蜂	146.54 ha 210 頭 150 群	水稲他 酪農 和牛繁殖 養蜂	168.88 ha 239 頭 450 群	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

・ 担い手の育成確保等について

積極的に新規就農を促進し、プランの担い手の後継者等については、農業用機械の活用及びオペレータ育成を含め、地域全体で育成支援する。

また、農業用機械や施設の導入、更新の際には補助事業等を積極的に活用していく。

・ 基盤整備への取組方針

ほ場整備事業を着実に実施し、また、中心経営体への農地集積・集約化を図ることにより、次世代の農業者が効率的な作業を行えるよう、取り組んでいく。

・ 農地中間管理機構の活用方針

地域の農家がさまざまな事情により営農の継続が困難になった場合に、農地バンクの機能を活用し、地域の中心経営体である担い手へ貸付を進めていく。

・ 地域農業全体について

多面的機能支払組織や中山間地域等直接支払組織の活動を継続していくことで、農道、用排水路等の維持管理や、獣害予防策(電気柵、目撃・被害発生情報の共有、捕獲等)に取り組むことにより地域農業を守っていく。